



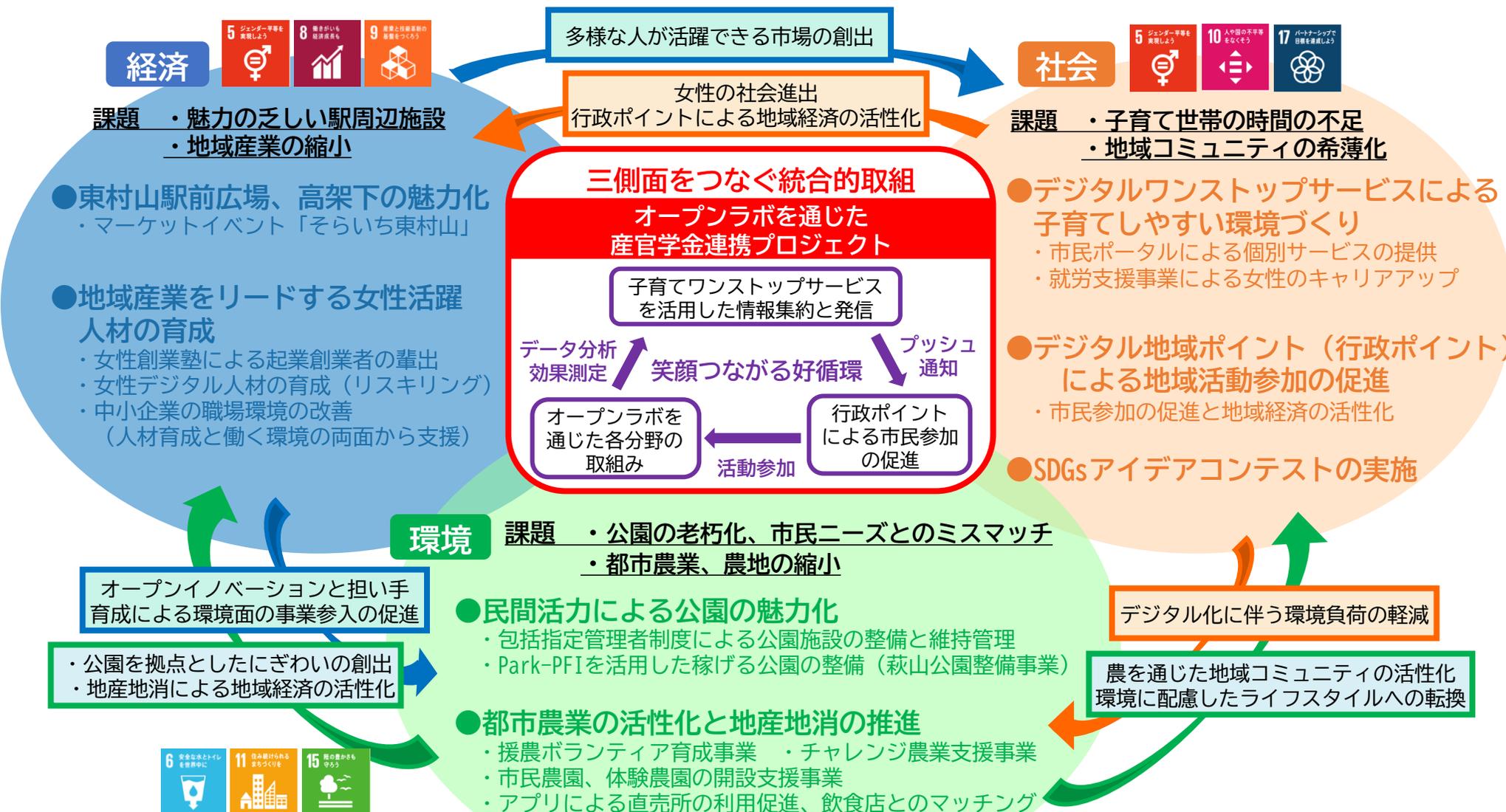
ワンランク上のベッドタウン  
～SDGsで笑顔つながるプロジェクト～



提案者 東村山市



# ワンランク上のベッドタウン～SDGsで笑顔つながるプロジェクト～



## 自治体SDGsモデル事業の概要（経済）

### 東村山駅前広場・高架下の魅力化

#### Point

市民や事業者が自由に活動できる空間づくり

- 駅周辺の公共空間を活用した社会実験マーケットイベント「そらいち東村山」の開催
- 令和4年5月に第1回目を開催し、当日は普段イベントを開催していない場合より1万人以上も多い人出を記録
- 令和5年3月には会場を駅西側にも拡大し、第2回目を開催

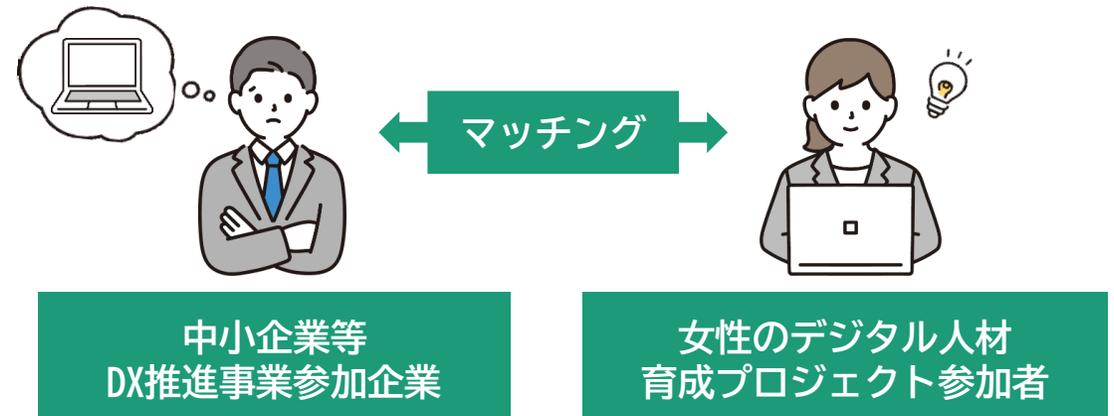


### 地域産業をリードする女性活躍人材の育成

#### Point

「人材の育成・働く環境」両面からの支援

- 「東村山市女性創業塾」を開講し、創業期に必要な知識の習得や、ビジネスプランの作成を目指す実践的なカリキュラムを提供
- DX関連の民間事業者と連携し、女性デジタル人材を育成
- 中小企業等デジタル化推進支援事業と連動し、参加者とデジタル化を推進する市内事業者を優先的にマッチング



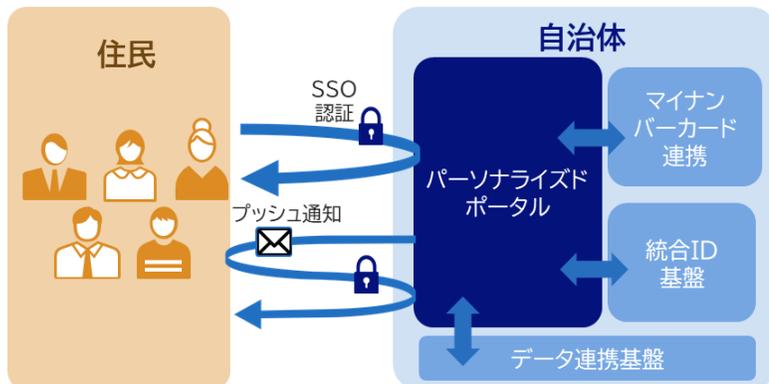
## 自治体SDGsモデル事業の概要（社会）

### デジタルワンストップサービス による子育てしやすい環境づくり

### デジタル地域通貨による 地域活動参加の促進

### SDGs アイデア コンテストの実施

<p><u>Point</u></p> <p>デジタルの力で 子育て時間のゆとりを創出</p>	<p><u>Point</u></p> <p>地域経済の活性化</p>	<p><u>Point</u></p> <p>誰でも自由につながれる場</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードを活用し、個々の状況に応じた情報をプッシュ型で通知</li> <li>様々なサービスをワンストップで予約、オンラインで自由な時間に利用</li> <li>デジタル子育て講座などを通じて、地域に生活基盤をおく女性労働者の自立に向けた相談や意識改革を支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自のデジタル地域通貨を導入</li> <li>市内消費を喚起し、低水準（多摩26市中18番目）の地域経済循環率を改善</li> <li>現金チャージのほか、市が「デジタル行政ポイント」を支給できる仕組みを構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「SDGsアイデアコンテスト実行委員会」を設置</li> <li>産官学金が連携する新たな活動・事業領域を開拓</li> <li>小中学校と連携した取組を積極的に実施</li> </ul>



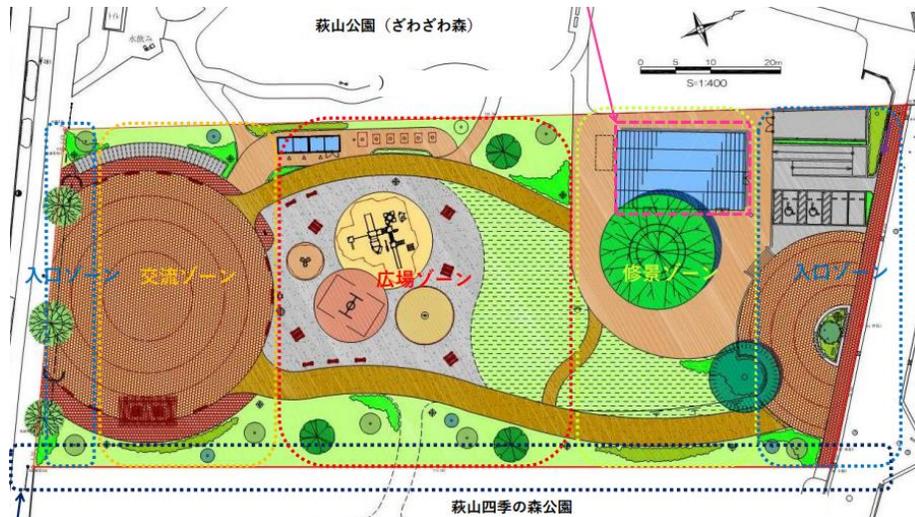
## 自治体SDGsモデル事業の概要（環境）

### 民間活力による萩山公園の魅力化

#### Point

#### 多様なニーズに対応した多機能公園

- 包括指定管理者制度を導入し、市内全ての市立公園（169か所）を民間事業者が一括管理
- Park-PFIを活用した既存の建物を改修した収益スペースを設け、カフェ・物販スペース・学びの場等として活用



### 都市農業の活性化と地産地消の推進

#### Point

#### 身近な「農」の魅力発信による都市農地の保全

- 地産地消推進サービス「ロカスタ」（ウェブサイト及びスマホアプリ）の導入
- 庭先直売所の整備に対して補助金を交付
- 新たな担い手の確保と市民が農とふれあう場の創出に向けて「援農ボランティア」を募集



## デジタルワンストップサービスを活用した情報集約と全市民への発信

子育て世代向けのサービスを全世代向けに拡大し、SDGsオープンラボで連携したSDGsパートナーの活動報告やイベントの周知、三側面の各事業の取組などを配信する。



**Point 1**  
利用者の好み・属性に応じた  
情報表示機能

地域の役立つ情報を集約し、利用者が欲しい情報が探しやすく・届きやすくする。ポータルサイトは各記事に属性情報を備え、利用者の好み・属性に応じて自動的に絞り込んで表示。

**Point 2**  
統一されたIDによる  
ログイン機能

マイナンバーカードによる本人確認された、市民IDを発行することで、地域全体で本人同一性を確保したサービスが享受可能。地域関連サービス全体が統一されたIDでログインが可能となることで、ログイン回数を減らした、ワンストップサービスを実現する。

**Point 3**  
プッシュ通知機能

利用者が通知方法・配信方法を選択することで、利用者が興味のある情報を受け取れるようにする。マイナンバーカード連携による本人確認により、利用者個人向けの通知も受け取れるようにする。

※画面イメージは参考です。

## 三側面をつなぐ統合的取組②

# デジタル地域通貨（行政ポイント）の導入による市民参加の促進

東村山市独自のデジタル地域通貨を導入。あわせて市民のSDGs推進の取組に応じてデジタル地域通貨（行政ポイント）を支給する。

### Point 1

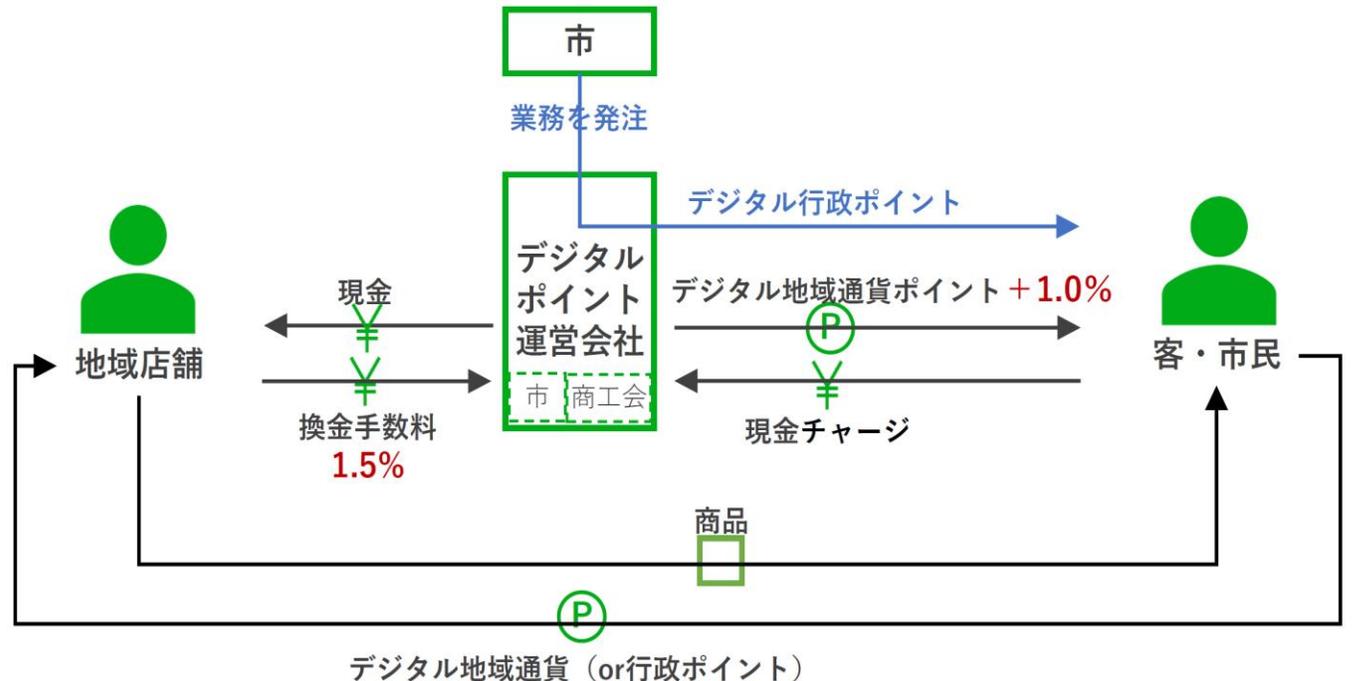
#### 市民参加の促進

・「東村山市わたしたちのSDGsオープンラボ」を通じて実施するSDGsに資する取組への参加など、SDGs推進に資する行動に対して行政ポイントを支給し、市民参加を促進する。

### Point 2

#### 市内全体におけるDX推進

・日常的に使用する買い物アプリを普及させることで、市内全体におけるデジタル化を促進する。  
・高齢者を含め市内で広く、デジタル技術を浸透させることで、誰もがデジタルサービスを楽しむ土台をつくる。



### 三側面をつなぐ統合的取組③

## SDGs オープンラボ・パートナー認定制度を通じた取組の活性化

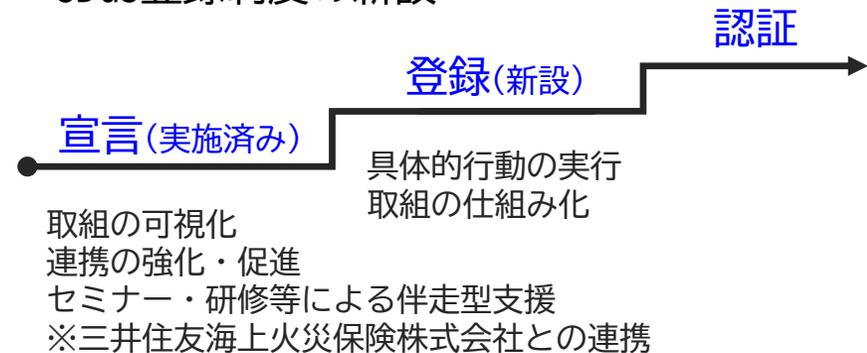
東村山市わたしたちのSDGs オープンラボ・パートナー認定制度の仕組みを充実させ、市民、事業者、教育機関における主体的な活動の支援を進める。

### Point

### 取組の可視化と共有

- ・パートナーの取組実績や努力を評価する制度の新設
- ・HPで主体的に発信できるプラットフォームの導入
- ・取組のつながりを可視化するツールの導入

### ▶ SDGs登録制度の新設



### ▶ HPにおける取組の可視化

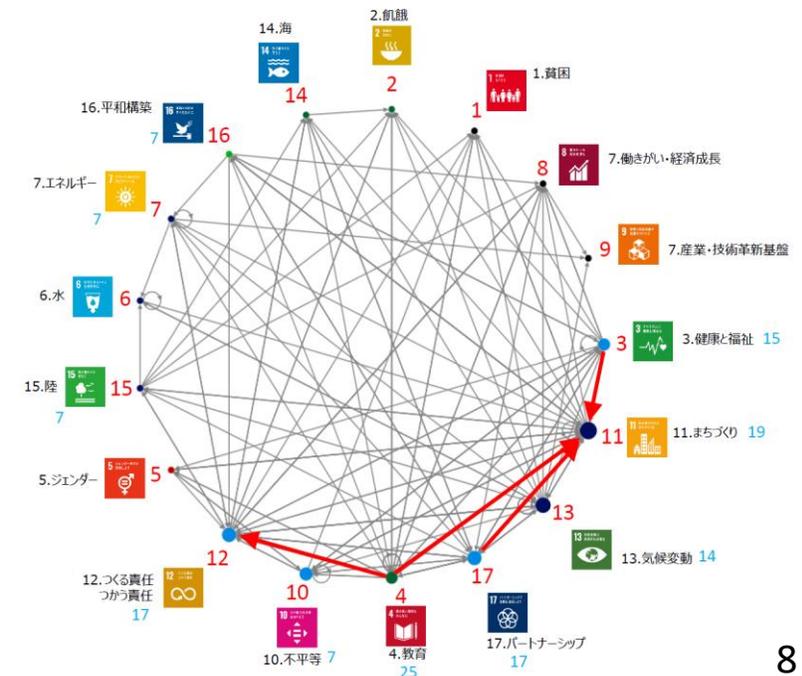
パートナー自身が取組の告知や成果を投稿できるサイトを開設、市民参加や連携を促進する



※画面イメージは参考です

### ▶ 取組の関係図の作成

令和5年2月のSDGsオープンラボで作成  
パートナーの取組の関連を可視化

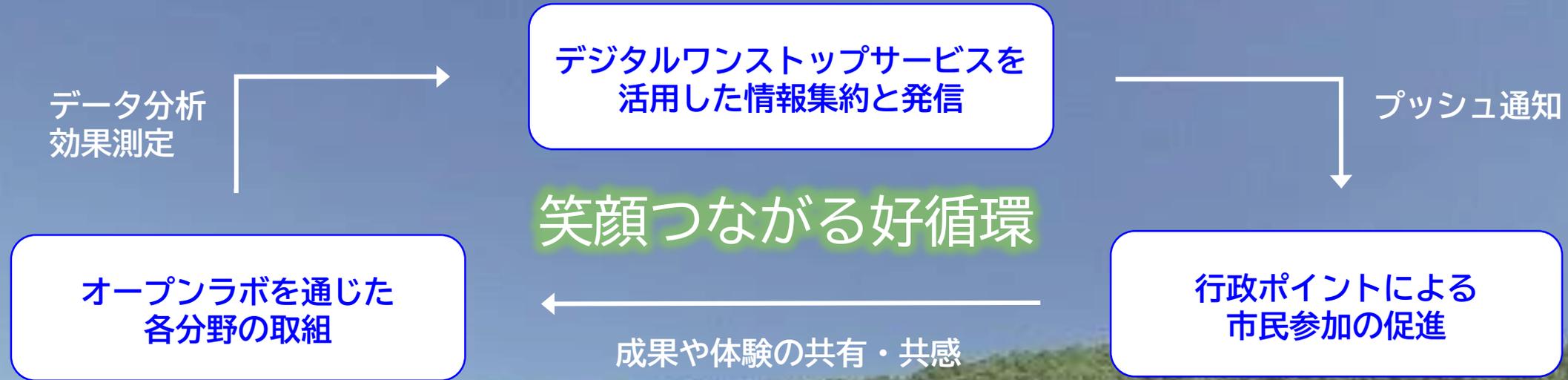


## 経済、社会、環境の各側面の相乗効果

<p><u>Point</u></p> <p>オープンイノベーションの促進</p>	<p><u>Point</u></p> <p>女性が活躍できるまちづくり</p>	<p><u>Point</u></p> <p>環境にやさしい暮らしへのシフト</p>
<p>・環境分野における民間活力の導入や事業者間の連携を促進する。</p>	<p>・デジタルサービスを通じて子育ての負担の軽減を図るとともに、社会復帰やキャリアアップを目指す女性を支援する。</p>	<p>・農に触れる機会を増やし、地域コミュニティを活性化する。</p> <p>・行政サービスをデジタル化し、市民の移動にかかる温室効果ガスを削減する。</p>
<p>【関連する事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsオープンラボの推進</li> <li>・萩山公園整備事業</li> <li>・農産物直売所利用促進事業</li> </ul>	<p>【関連する事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てデジタルワンストップサービス事業</li> <li>・女性創業塾・中小企業デジタル化推進支援事業</li> <li>・女性デジタル人材育成事業</li> </ul>	<p>【関連する事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・萩山公園整備事業・援農ボランティア事業</li> <li>・農産物直売所利用促進事業</li> <li>・子育てデジタルワンストップサービス事業</li> </ul>



自律的好循環の具体化に向けた事業の実施  
オープンラボを通じた産官学金連携プロジェクト



データ連携基盤を活用した取組の最適化

- 個人属性、サービスの利用情報等に応じて取組内容や実施地域を最適化
- オープンデータによる公民連携や新ビジネス創出の促進

持続可能なビジネスモデルの構築

- データ連携基盤利用の都内での横展開を図り、維持管理コストを軽減する
- 持続可能なビジネスモデル構築に向けて、広告収入の確保等を目指す

子どもたちを起点とした市内全体への普及

- SDGsパートナーである全ての市立小中学校と連携し、学習を通じて各家庭、地域、市内全体へと取組を浸透させる

# 「笑顔つながる東村山」の実現に向けたロードマップ

